

# 自民党総裁選挙と派閥

政治アナリスト

豊島典雄

2018. 7 ●月刊公論 44

中選挙区制と派閥

秋の自民党総裁選が近付き、派閥の動向が頻繁に報じられるようになつてゐる。近年の自民党総裁選挙からは、昭和後期の角福（田中角栄と福田赳氏）戦争のような派閥抗争の迫力は消え失せたが、派閥は今まで天下取りを狙う者には、力強い基礎なのだ。

院に小選挙区比例代表制が導入された。それまでの定数が3から5を中心とする中選挙区制の下では政権を狙う政党は当然複数の候補者を立てる。当時の衆議院は定数が511で、選挙区は129だったから、1選挙区平均2名当選させないと過半数は取れない計算となる。ちなみに、平成2年の第39回総選挙では、自民党が338名、社会党

選舉区には、A派、B派の現職議員がおり、空き家のC派に入らざるを得なかつた」と告白していた。

中選舉区制の最大の定員は5。三角大福中（三木武夫、田中角栄、大平正芳、福田赳夫、中曾根康弘）の5大派閥が存在し得た。

- 派閥を作る側にもメリット  
「派閥の領袖としては、総裁選があるかぎり、派閥は手放せない」（渡辺美智雄・元副総理）ものである。

派閥は「領袖やニューリーダーにとつては、自らの影響力の最も重要な基盤であり、総裁=首相のポストを獲得するためのスプリングボード

である。したがつて自派の勢力を維持し拡大しうるかいなれば、その領袖の政治的運命を大きく左右することになる」（佐藤誠二郎・松崎哲久

『自民党政権』)。

● 学会・企業等いかなる社会にも派閥はある。

「人間が三人いれば2つの派閥が

細川護熙内閣時代の平成6年にいわゆる政治改革が断行され、衆議院（55人）、岸田文雄派（47人）、二階俊博派（44人）、石破茂派（20人）、石原伸晃派（12人）がある。安倍政権は細田派、麻生派、二階派に支えられている。

敵は政策の違う野党ではなく、政策が同じ党の候補者であり議員なのだ。このライバルに勝つためには、党の公認、選挙資金、企業・各種団体へのコネが必要だ。

これをまとめて面倒見てくれるのが、『党中党』の派閥だ。ある幹部も「俺がC派に入つたのは、派閥のボ

「総合病院」（田中角栄）であり、若手代議士の陳情処理を強力に支えてくれる。

また、政治家としての出世も、派閥抜きでは語れない。派閥均衡人事」の言葉が示すように、各派閥の勢力に比例して大臣などのポストが

「人間が三人いれば2つの派閥が

政権党の派閥は総裁＝首相のボスの争奪をめぐっての金のやり取りなど弊害が多い。“ニッカ”（一人の総裁候補から金をもらひこと）、“サ

派閥抗争に極めて適した制度」(米国カリリフォルニア大学のハンス・ペアワルド名誉教授)である中選挙区制度を残したままで、派閥解消は掛け声倒れに終わってきた。

## 往時の結束力はないが

公認争いは記憶に新しいところである。子供の喧嘩に親が出てくる構図である。無理が通れば道理が引つ込むこともある。

## ②政府与党のポスト獲得

「なんでこんなものを国務大臣にするのか?週刊紙の餌食になるだけでは」と言われものが入閣すること

⑤情報交換の場  
発言に驚いたものだ。

派閥に入つていないと永田町の情報に暗くなる。

⑥国取り

総裁選こそ、派閥の存在感を示す好機である。だから、派閥拡大に狂奔する。

二階派は、詠あり、派閥繁

人事でもかなり無理を通してゐる。  
派閥らしい派閥と言える。  
三木武夫派の流れを組む者（山東派）と、保守本流の吉田茂の孫が率いる麻生派が合流した。数は力だか  
らだ。

### ③陳情處理

選挙区への新幹線の整備などに貢献すれば金と票を得ることになる。

#### ④若手代議士の教育機関

魔の2回生（今は魔の3回生）といふ言葉に象徴される若手にさまざまなスキンシヤンダルが噴出した時に、元高検の検事長が「派閥が衰退した

からだ。派閥は若手代議士の教育機関だよ」と言つていた。政治と金に鋭いメスを入れてきた検察OBの

## ①国政選挙での党の公認の獲得

昨秋の総選挙での山梨県での崖  
田派と二階派の争い等6選挙区での



## ⑤情報交換の場

8